

# スポーツなかの Vol.33

中野土建株式会社スポーツ情報誌 (R8.9月号)

## クロスカンリースキー 馬場 直人 選手

2022年 北京オリンピック出場 2026 ミラノコルティナオリンピック出場

木島平で開催されたローラースキー大会に出場し、専修大学の選手たちと一緒にトレーニングと指導を行いました！

大会結果は、**10km F：4位・10km C：2位・4kmマラソン：7位**でした。なかなか思うような成績を残すことができませんでしたが、今回のレースやトレーニングで得た課題をしっかりと今後につなげていきたいと思います。冬のシーズンに向けて、しっかりとコンディションを整え、良い状態でシーズンを迎えられるよう準備していきます！

### 【10月の予定】

9/23-10/8 志賀高原一ノ瀬、渋峠にて高所合宿  
10/9-10/28 通常トレーニング、体力測定  
10/29- 海外遠征シーズンイン、ヨーロッパ



写真提供 成瀬開地さん

## スキーモ 島 徳太郎 選手

先月から引き続き、志賀高原や標高の高いところで高地トレーニングを行っています。昨年よりもスプリント能力は向上し、とても体の状態が良いです。しかし、2週間前に感染症胃腸炎で1週間ほど寝込んでしまい、またその後不注意により転倒し膝の怪我を負うなど自己管理不足からトレーニングができない期間ができてしまいました。

シーズンに入ると毎週末レースがあるため、きちんと生活習慣の基本的なことから見直し、より質の良いトレーニングやリカバリーができるように努めていきます。

9月6日に開催された北信選手権の5000mに出場し、無事に長野県縦断駅伝の参加標準タイムを切りました。中野下高井チームの一員としてチームに貢献できるように駅伝にも力を入れていきます！

### 【10月の予定】

9/24～28 ナショナル合宿 戸隠  
10/4 高社山一周駅伝



## スカイランニング 小田切 将真 選手

2024年 世界選手権3位入賞(スペイン)

9月は今年のメインレースがあり、2本のレースに出場しました。

9月13日の白馬国際クラシック29kは日本トレイルランニンググランプリシリーズの最終戦でした。シリーズランキング暫定首位で迎えた最終戦は4位という成績でした。その結果、僅差ではありましたがシリーズ年間チャンピオンを勝ち獲ることができました。最終戦2位以内で自力でのチャンピオン確定を狙いましたが、力及ばずでした。ですが、国内トップ選手が集まるシリーズ戦で年間チャンピオンを獲れたことは自信になりました。

白馬を走った翌日からスカイランニング世界選手権の遠征に出て、9月19日に世界選手権のスカイウルトラ種目に出場しました。結果は7位でした。国別対抗では日本は3大会連続で銅メダルを獲得しました。白馬の疲労が想定以上に長引き、万全とはほど遠い状態でスタートすることになりました。そんな中でも前半から攻めのレースをして最低限の走りはできた結果なので悔いはありません。大きなレースを連戦する難しさを痛感したと共に、国内、海外含めて強豪選手たちとの戦いを経験することができたので、成長に繋げていきます。

世界選手権が終わってからそのままスペインに残り、スカイランナーワールドシリーズのレースを走ってから帰国するので今回の遠征の最後を良い形で終われるように頑張ります。

### ★9月の活動記録★

9/13 白馬国際クラシック29k 4位  
日本トレイルランニンググランプリシリーズ年間チャンピオン  
9/19 スカイランニング世界選手権スカイウルトラ種目 7位

### 【10月の予定】

9/26 ゴルベアスージエン(スペイン)  
10/11 ハセツネCUP  
10/18 キナバルスカイマラソン(マレーシア)



## 中野下高井アスリートファミリー

9月5日に『北信選手権小学生リレー』に出場し、NDFからは4チーム参加をして男女混合チームが2位、男子Aチームが3位、女子チームが4位と夏からトレーニングを重ねてきた成果が出ました！なかなか練習の時には上手いかなかったバトンパスも本番では綺麗にバトンを繋いでゴールが出来ましたのでみんなの努力の成果を見て嬉しかったです。翌日の6日には木島平で行われた1.2kmのレースに選手とその保護者も参加して暴風な中でしたがみんなで応援合いながらアップダウンが厳しいコースを走り終えました。10月中旬まで一旦大会はありませんがまた連休中などに大会出場予定ですので応援よろしくお願いいたします。



Instagram

馬場 直人



島 徳太郎



小田切 将真



NDFジュニア

